

初の会派代表を務める

横浜市会議員 伏見ゆきえ

新年明けましておめでとうございます。

神奈川テレビで1月3日(水)に放映される横浜市会特別番組横浜市会各会派「新春語り初め」に会派の代表として初めて出演します。

「私のイチオシの横浜」や会派として取り組みたいテーマ、今年の抱負などを番組内でお話しさせて頂きました。お時間のある方は観て頂ければ幸いです。

昨年2017年の市の大きな取り組みとして「全国都市緑化よこはまフェア」が挙げられます。72日間で来場者数約600万人と、大きな成果を得ました。

この成果が現在、横浜市が旭区と瀬谷区にまたがる旧上瀬谷通信施設（広さ約2425m²）で2026年の開催を目指す「国際園芸博覧会」（花博）実現への大きな後押しをしています。

普通の働くお母さんから横浜市会議員となつて4年目を迎え、集大成の年となりました。

議員となつて改めて戸塚

は「地域が子どもを育てる街である」という思いを日々、強く感じています。しかし危機管理面において、



自民党戸塚区連合支部女性局次長
伏見ゆきえ
1968年2月24日、川崎で誕生 2歳で横浜へ
私立横女子高等学校卒業、歯科医院に勤務、東京中央ヤクルト販売株ヤクルトレディーに、
歯科医院に勤務、2015年横浜市会議員初当選
-----連絡事務所-----
戸塚区上倉田町389の102
☎045・443・5757 ☎045・443・5671
http://fushimiyukie.com/

を感じることが母として、また地域の一員としてあります。2011年に起きた東日本大震災をはじめ、2016年の熊本大地震と大規模な地震災害が頻発しています。これからも就任当時の気持ちを忘れることなく、地域の方の気持ちに寄り添い、形にできるよう精進して参ります。

集大成の年を迎える

年末の風物詩といえば餅つき。我が家では地域の皆さんと昨年末についたお餅を入れた雑煮で新年を迎えます。自分でついたお餅の味は、ひとしおです。